

2020年度 入学者対象

HLAB

リモートキャンパスプログラム

募集要項

2021年1月 ver.2.1

この募集要項には、HLABリモートキャンパスプログラムの概要・応募方法、選考基準をまとめています。

なお、入学者選抜の実施方法等について変更等がある場合は、弊社ウェブサイト等で随時発表いたしますので、下記 URL を参照してください。

URL : <https://h-lab.co/>

目次

-
1. HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムとは
 2. リモートキャンパスプログラムとは
 3. ミッション
 4. アドミッションポリシー
 5. 応募手続き
 6. 合格発表
 7. 入学手続き
 8. 施設
 9. 学費
 10. 運営体制
 11. お問い合わせ先
 12. 更新履歴
-

HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムとは

HLABは創業から10年間にわたってサマースクールの実践経験や柳井正財団海外留学奨学金制度の運営などを通して「身近なちがいを学びに変える」ためのプログラムやコミュニティづくりの実践と蓄積をしてきました。HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムは今までの知見を最大限につめ込んだ、共同生活を学びの中心に据えた新しいプログラムです。

SHIMOKITA COLLEGE（シモキタカレッジ）は、HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムが実装される初めてのカレッジです。2年間の全寮制のプログラムとなり、第1期は2021年4月から2023年3月まで、SHIMOKITA COLLEGEに居住しながらプログラムに参加します。

HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムは、ともに暮らすことから学びが正規するように、以下のような特徴を有しています。

（1）偶発的な学びが生まれる仕組み

学びの場として一番重要な「交流や学び合いが自然に生まれる文化」を育む仕組みを空間やプログラムに組み込まれています。食堂やラウンジをはじめとする共有スペースが各フロアにあり、自由に使うことができます。カレッジが開催するイベントだけではなく、カレッジ生によるイベントも開催されます。また、社会の第一線で活躍する人がアサインされるメンター制度をはじめ、キャリアや研究について相談ができるオフィスアワーなど、交流を通して学びが深まる仕組みをどんどん活用することができます。

（2）多様性豊かなコミュニティ

カレッジは、大切にしている価値観を共有している、分野や背景が多様なメンバーが交流するコミュニティです。学び豊かなコミュニティにするために、文化にマッチするかの観点と、一人ひとりの分野や背景の多様性の観点から選考を実施します。また、実際に居住している人だけではなく、カレッジ生の相談に乗ったり共に学んだりする人を「フェロー」として迎え、それぞれの人がロールモデルを見つけられるような仕組みになっています。

（3）学びやキャリア、成長へのサポート

カレッジでは、一人ひとりの学びやキャリアに合わせたサポートが行われます。個々人の興味関心に合わせて、ロールモデルとなるフェローとの面談の機会が作られます。また、リーダーシップの発達をサポートするプログラムや、リベラル・アーツのセミナーなどアカデミックな学びを深める機会、地域と連携したプロジェクトを通じた学びの機会が用意されていて、希望者は自分の学びたいことに沿って好きなものを受けることができます。

リモートキャンパスプログラムとは

この度のパンデミックの影響により、多くの大学でキャンパスが閉鎖される事態になっています。特に、日本に在住していた、国外の大学に在籍する学生の皆さんはキャンパスでの交流からの学びの機会を失うだけでなく、時差がある中での授業参加など多くの困難を感じています。

そこでHLABでは、国外の大学に在籍する学生の皆さんに対して、12に開業するSHIMOKITA COLLEGEに居住いただき、似た境遇の学生同士や、SHIMOKITA COLLEGEの0期生、HLABコミュニティとの学び合いの機会をつくります。

また、それぞれの多様な学びの環境での経験を持ち寄ってレジデンシャル・カレッジを共に作っていく一員になっていただきます。具体的には、レジデンシャル・カレッジのプログラムに参加していただきながら、仕組み・文化作りに積極的に参加いただきます。

ミッション

HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムは、以下の教育目標を掲げ、世界に違いをもたらすリーダーを育てます。

1. 多様性の中での共創力

身近な違いを尊重し、自身の学びと成長に変え、チームの力に昇華することができるリーダーとなる。

2. 楽しみ学びを続ける姿勢

分野を跨いだ知的的好奇心と情熱を持ち、一生学び続けるリーダーとなる。

3. パブリック・マインド

自分の領分を越えた関心を持ち、世のため人のために行動し続ける、変革的リーダーとなる。

アドミッションポリシー

(1) 募集対象

今回の募集は、2020年度中にSHIMOKITA COLLEGEに入学する、海外大学に進学している方を対象とします。各自で授業を受けつつ、プログラムを体験するかたわら、今後のレジデンシャル・カレッジの基礎となる文化を新たにつくりあげる「リーディング・コミュニティ」として、学びの場を作っていくことや、仕組み作りに強い興味があり、積極的に携わる姿勢のある方を募集します。

(2) 応募の条件

以下の条件を満たすことが応募の条件となります。

- 応募時点で日本国外の大学または大学院に在籍している方（休学かは問わない、進学予定の方を含む。）
- 日本語話者である方（プログラムが主に日本語で実施されることが多いため）

(3) 求められるコミットメント

- 積極的にプログラムへ参加すること（授業形態などの状況を踏まえて応相談）
- プログラムを改善するためのフィードバックをしたり、提案をしたりすること
- 率先してカレッジの文化作りに参加すること

(4) その他条件

- 募集人数は若干名です。

(5) 選考方法

- 書類による選考を行なった後、面接を行い、入居者を決定します。

(6) 選考日程

- 選考はローリング・アドミSSIONの形式で実施します。
- 11月10日（火）：追加募集開始
- 応募をいただいた方から順次選考を実施します。
- 2月14日（日）：応募締切（暫定）

(7) その他条件

- **本プログラムは2021年8月末までとなります。**
- 大学が開講するなど退去を希望する場合、1ヶ月前に申告するようにしてください。

応募手続き

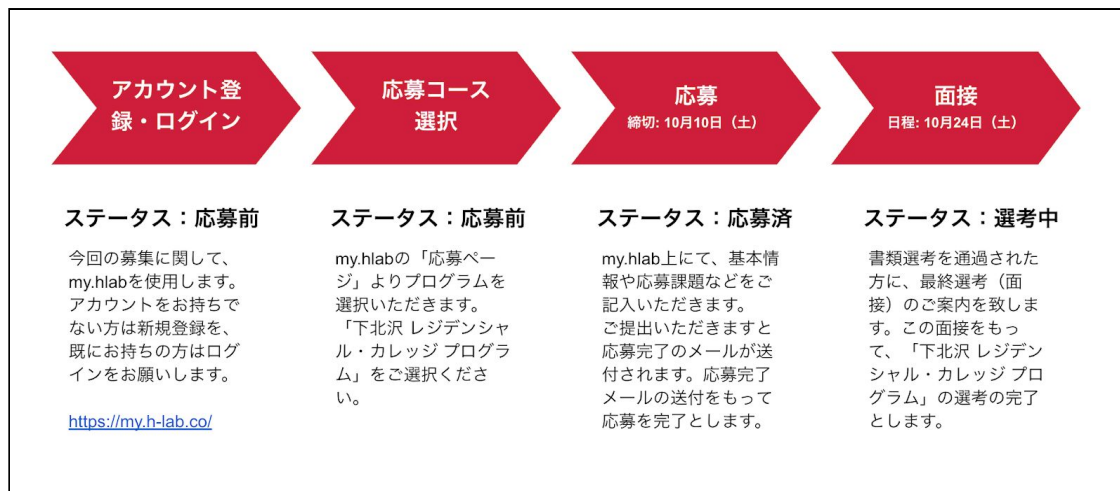
(0) 応募にあたっての注意事項

応募にはmy.hlabを使用します。ブラウザで検索されるか、以下のURLよりアクセスいただけます。

<https://my.h-lab.co/>

アカウントをお持ちでない方は、新規登録を、すでにお持ちの方はログインをお願いします。my.hlabでのアカウント作成から応募までの操作方法詳細は、次項・次々項をご覧ください。

参考) my.HLAB上でのアカウント登録から応募までの流れ



応募方法

my.HLABでのアカウント作成



Copyright © HLAB 2011-20 All Rights Reserved

HLAB | 2

応募方法

my.HLABでのアカウント作成

my.HLAB ログイン SUPPORT HLAB

アカウントを登録

氏名

姓(漢字)* 名(漢字)*
例) 山田 例) 太郎

ローマ字氏名

姓(ローマ字)* 名(ローマ字)*
例) Yamada 例) Taro

※ 漢字姓名、ローマ字姓名は/サポート通りに記載をお願いします。

メールアドレス*
例) taro@email.com

パスワード* パスワード(再入力)
パスワード(再入力)

数字以上で入力してください

②登録画面が表示されたら、

- 氏名(漢字/ローマ字)
- メールアドレス
- パスワード

を入力してください

Copyright © HLAB 2011-20 All Rights Reserved

HLAB | 3

応募方法

my.HLABへログイン



Copyright © HLAB 2011-20 All Rights Reserved

HLAB | 4

応募方法

「応募ページ」から、応募フォームへアクセス



Copyright © HLAB 2011-20 All Rights Reserved

HLAB | 5

(1) 基本情報

応募にあたっては、以下の「基本情報」の入力をお願いしています。

(2) エッセイ課題

以下の2題のエッセイをご提出ください。それぞれ、日本語で600～800字でご回答ください。

- あなたがHLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムに参加する理由を教えてください。自らの学びのために、ここでどんな経験をしたいのかに触れながらお答えください。
- レジデンシャル・カレッジでは、ひとりひとりが文化や習慣をつくりあげていく担い手となります。HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムの学びを豊かにするために、あなたは何をもち寄りますか？

また、エッセイ課題の内容を補足するものとして、言語以外で表現されている資料があれば、ご提出いただけます。（提出は任意です）詳細はmy.HLABのアプリケーションフォームをご確認ください。

※ HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムの詳細は[こちら](#)をご覧ください。

(3) 過去の経験について

- 探究経験 | これまでに、あなたが興味を持って探求した経験を、時期を明記したうえで箇条書きにしてください。
- 共同生活経験 | 共同生活をした経験を、時期を明記したうえで、箇条書きにしてください。
- リーダーシップ経験 | あなたの考えるリーダーシップを発揮した経験を、時期を明記したうえで箇条書きにしてください。

※なお、ここで言うリーダーシップとは、役職や肩書きのみに依存するものではありません。

合格発表

合格の結果は、面接選考実施日の翌日迄に、本人宛にEメールで通知します。（結果の理由に関するお問合せには応じかねます。）

入学手続き

選考合格の通知をさせていただくと同時に、入学手続きの手順と書類を送付いたします。手続きに不備がある場合は入学が認められない場合がございますので、ご注意ください。

学費

(1) 入居時にかかる費用

入学時に必要となる費用は以下のとおりです。

保証金	50,000
-----	--------

損害保険料	7,500
入学金	256,000
入学金免除	▲256,000
合計	57,500

保証金を入学時に一括で納入いただきます。

今回は、プログラムの趣旨を踏まえ、レジデンシャル・カレッジ・プログラムにおける入学金を頂戴しません。

(2) 毎月かかる学費

月ごとの学費は以下のとおりです。学費には上記の教育プログラム参加費に加え、個室賃料、水道光熱費、共益費、管理費、インターネット利用料が含まれています。

学費	109,000
----	---------

備考

- 保証金は退去時にクリーニング代35,000円を償却して返却します。
- カレッジ内での事故等を補償するため、入学時に住宅総合保険（税込8,000円）に加入していただきます。
- 原則、入学月の1日から2021年8月31日までの契約となりますが、入学・卒業の日程についてはご相談ください。
- 延長を希望する際は事前に相談してください。
- 入学の日・卒業の日にかかわらず日割り計算はいたしません。退去月も同様とします。退去を希望される場合は、退去月の前月末日までにご連絡ください。

運営体制

本プロジェクトは、小田急電鉄株式会社、UDS株式会社と共同で実施しています。

<小田急電鉄の概要>

小田急電鉄株式会社は、約100社からなる小田急グループの中核企業であり、東京・神奈川を結ぶ鉄道や不動産事業などを展開し、「日本一暮らしやすい沿線」を目指しています。中長期戦略において、沿線各駅を「集客フック駅」と「くらしの拠点駅」に大別して、まちの個性や特徴を活かしたまちづくりを推進しており、下北沢エリアにおいては、鉄道設備を地下化したことで創出した約1.7kmの鉄道跡地を「下北線路街」として、全13施設の計画を進めています。

小田急グループでは、小田急沿線を主要な事業エリアとして、運輸・流通・不動産・ホテルなどを展開しており、2015年には、UDSをグループの一員としてお迎えしています。

URL : <https://www.odakyu.jp/>

<UDSの概要>

UDS株式会社は、事業性と社会性を実現するしくみ＝「システム」で都市を豊かに楽しくすることを目指し、国内外でまちづくりにつながる「事業企画」、「建築設計」、「店舗運

営」を一気通貫で手がけています。教育施設をリノベーションした「ホテルカンラ 京都」や、子どもの職業体験施設「キッザニア東京」など、独自の仕組みをもつ施設の企画・設計・運営において数多くの実績を有しています。。

URL : <https://www.uds-net.co.jp/>

HLABとは

HLABは、多様な学びの体験、空間、コミュニティのデザインを通じて、異なる人生を歩む人々が互いの違いから刺激を受け、学び、共創する社会の実現を目指しています。身近な世代の他者との学び合いを促す「ピア・メンターシップ」と幅広い学問分野について学び合う「リベラルアーツ」を軸とする教育アプローチと、国内外のボーディング・スクールやトップ大学との国際的なネットワークを活かし、2011年より高校生向け合宿型サマースクール事業を展開し、これまでにのべ1600名以上の高校生が参加しています。また、海外進学向け奨学金の設計・運営事業、レジデンシャル・カレッジ運営事業も手がけています。

問い合わせ

HLABカレッジ・レジデンシャル・プログラムへのご応募について、ご不明な点やご質問などがございましたら下記までお問い合わせください。

HLAB事務局 アドミッション担当

Mail: admission@h-lab.co

更新履歴

2020年10月16日 公開 : ver.1

2020年11月25日 更新 : ver.1.1

2020年12月23日 更新 : ver.2 (締切を1月13日まで延長しました)

2021年01月25日 更新 : ver.2.1 (締切を2月14日まで延長しました)